

■ 品種



# とかち太郎

■ ご紹介

この地域は寒暖の差が大きく、夏場に蓄えた長いもが秋の気温低下に伴って完熟し、糖度や粘度が増します。生産者全員で栽培のルールを徹底し、安全安心を消費者に自信を持ってお勧め出来る長いもをお試しください。

■ 特色

十勝の肥沃な大地で育った長いも。昼夜の寒暖差がきめ細かく真っ白な肉質と粘りのある長いもを育ててくれます。春に植え付け秋に収穫する秋掘と土の中で越冬させ翌年の春に収穫する春掘があり、それらを周年、全国各地、海外へ出荷しております。

■ 梱包形態



気を付けている点：  
品質保持



■ おすすめの食べ方

中華スープの具材、バター焼き 等

■ 食べごろ

年中

■ 輸出可能時期

通年

■ 輸出対象地域

米国、台湾、シンガポール、カナダ、香港

■ 生産・出荷行程ムービー

生産地である北海道帯広市の農園にトリップできる動画をQRコードからお楽しみいただけます。



■ 事業者名



# 帯広市川西農業協同組合

■ 住所

〒 089-1184  
北海道帯広市別府町南18線32番地

■ 連絡先

TEL : 0155-59-2241  
FAX : 0155-59-2655  
URL : //www.jaobihirokawanisi.or.jp/

■ 輸出体制・施設整備

豊作時の価格低下や大きいサイズの販路拡大のため、国内市場以外に販路を求めて、1999年に台湾試験輸出を行い、現在は米国を中心に台湾、シンガポール、カナダ、香港に輸出を行っております。

■ 海外でのPR活動

現在、米国は西海岸中心ですが、東海岸にも販路拡大を図っております。



MADE IN JAPAN

■ 事業者（産地）の特徴・強み

J A 帯広かわにしは北海道十勝管内広域10 J A で生産された長いもを一元的な選果と販売を行っております。生産量を活かした輸出事業や規格外品の加工販売等幅広い事業を展開しております。

■ 生産量・輸出量情報

品種の作付面積	長いも 550ha
生産量	25,000t
輸出可能数量（年間）	1,500～2,000t
輸出可能数量（1回あたり）	16t
輸出可能最小ロット	16t（40ft）
輸出国別の輸出総量	詳細はお問い合わせください

■ 商標・認証

商標の有無	あり
GI取得の有無	あり
各種認証取得状況	2008年 選果場 SGS-HACCP認証 2017年 選果場 SQF認証